

よむよむ

十日町情報館 〒948-0072 十日町市西本町2丁目1番地1
TEL: 025-750-5100 開館時間: 午前9時～午後7時
休館日: 第2・4月曜日、特別整理期間、年末年始(12/29～1/3)
各分室の開館カレンダーは、「WebOPAC」のウェブサイトでご確認ください。

WebOPAC

Instagram

2026年
第80回

読書週間

10/27
～
11/9

※事前申込みが必要なイベントは全て、専用チラシの申込用紙に記入してお持ちください。電話・FAXでも可。

立体絵本原画展 まごわやさしい

おむすび舎最新絵本『まごわやさしい』
(中川ひろたか/文 こがめたく/絵)の立体原画展
開催!この機会にぜひ、ご覧ください。

期 間/10月30日(金)～11月1日(日)

午前10時～午後5時

※最終日は正午まで

会 場/1階 第1集会室(申込み不要)

中川ひろたかの絵本っておもしろい!

シンガーソングライターの中川ひろたかさんによる、
楽しい読み聞かせなどの絵本ライブ!

日 時/10月31日(土)

午後1時30分～3時30分

(午後1時開場)

会 場/1階 視聴覚ホール

対 象/幼児～大人

定 員/先着90人(要事前申込み)



映画「ローマの休日」上映会

日 時/10月18日(日)

①《字幕版》午前10時～12時(開場9時30分)

②《吹替版》午後2時～4時(開場1時30分)

※オーディリー・ヘップバーン吹替 岡村明美

入場料/無料

定 員/先着93人(要事前申込み)

会 場/1階 視聴覚ホール



喫茶
コーナー
試験
営業中!

水～金曜: 10:00～17:00 土日祝: 10:00～16:00

カメラマンであり、松代で「コーヒーとタープ」を営む会田
法行さん・画家のももさん夫妻が2F喫茶コーナーにて
10月1日より美味しいコーヒー・スイーツを提供してい
ます。11月3日(火・祝)には自著『被爆者』などの読み
聞かせイベントも予定しています。

第113回名作読書講座

『老後の資金がありません』

垣谷美雨/著 中央公論新社

老後は安泰のはずだったのに! 家族の結婚、葬儀、失
職……ふりかかる金難に篤子の奮闘は報われるのか?

日 時/10月25日(日)

午後2時～3時15分

会 場/1階 第1集会室

対 象/中学生以上

講 師/庭野三省さん

定 員/25人(申込み不要)



この夏読んだ、この1冊2026

みんなの読書感想画展示中

個性豊かな感想画を数多く寄せていただきました。
ぜひ、ご覧ください。紹介された本の貸出もしています。



情報館スロープ、
川西分室・松代
分室にて11月22
日(日)まで展示
しています。

閉架書庫を公開します

いつもは入ることができない閉架書庫(へいか
しょこ)を公開します。ご希望の方は、当日1階
カウンターでお申し込みください。

日 時/10月18日(日) 午後2時～5時

(4時30分最終受付)

【今後の公開日】 11/15、3/14

【令和8年度 情報館主催 パソコン講習】 パワーポイント

プレゼンテーション資料作成を基礎から学びます。

日 程/10月15日(木)、20日(火)、22日(木)

(全3回) 午後7時～9時

対 象/文字入力・マウス操作ができる人

受講料/4,000円(テキスト代込み)

定 員/先着11人(要事前申込み)

会 場/1階 コンピュータ研修室



10 月のおはなし会

()内は対象、時間はすべて 10 時 30 分から

●情報館

3 日(土)／おはなしぴよぴよ(乳幼児)
10 日(土)／おはなしぴよぴよ(乳幼児)
17 日(土)／読み聞かせの会 どんぐり
(幼児～小学校低学年)
24 日(土)／おはなしぴよぴよ(乳幼児)
31 日(土)／おはなし「たまたまこ」(乳幼児)

●川西分室

17 日(土)／おはなしの会「ふきのとう」
(乳幼児～小学校 3 年生くらい)

●松代分室

10 日(土)／おはなしたんぽぽ
(幼児～小学校低学年)

家読(うちどく)の日

「家読(うちどく)」は「家庭読書」の略で、「家族ふれあい読書」の意味です。毎月第 3 日曜日は家族で読書を楽しみましょう。10 月は 18 日です。情報館の本をお役立てください。

本のチカラ (30)

子ども読書活動推進コーディネーター 林 篤子



『赤い目のドラゴン』

ある日、お母さん豚が 10 匹の子豚と 1 匹のドラゴンを産みました。お母さん豚からお乳をもらえず、仲間はずれにされたドラゴンのために、わたしと弟は、雨の日も風の日も、毎日欠かさず食べ物を持っていきました。わたしたちは赤い目をした小さなドラゴンが大好きでした。でも、ずっと続くと思っていたドラゴンとの日々は、突然終わりを告げます。理由もわからないままに……

毎年 10 月になると、私はこの本を読みたくなります。夕暮れ時のひんやりとした空気の中、赤く染まった美しい空を見上げ、赤い目のドラゴンに思いを馳せます。

ドラゴンはどうして突然いなくなってしまったのでしょうか。居心地が良い場所にずっと留まっていたくても、歩み続けなくてはならないことは、どの命にも与えられている平等な宿命なのだと思います。また、差別や偏見を持たない子どもたちの姿は、本来、人の心は、純粋で美しいのだと教えてくれている気がします。出会いと別れ、成長と旅立ち……

「赤い目のドラゴンは、太陽の子だったんじゃないかな」「真っ赤な太陽の国へ還って行ったんだと思う。」この本を読み聞かせをした後に、小学生の子どもたちが話してくれました。子どもたちの目線は、自由でおおらかでのびやかで、そして純粋です。この絵本は、年齢や経験によって捉え方が変わって行くように思います。子どもから大人まで年齢を問わず楽しめる、深い気づきがある、美しい絵本です。

冬に向かう日、夕焼け空を見たら、是非、愛らしい赤い目のドラゴンを探してみてください。

10 月 27 日から 11 月 9 日は読書週間です。いつもより本に親しみ、楽しむことを意識したいですね。秋の夜長に、本を読み、身近な人と語り合ってみてはいかがでしょうか。



『赤い目のドラゴン』
リンドグリーン／文
イロン・ウィークランド／絵
ヤンソン由美子／訳
(岩波書店)

テーマ図書 新しい本との出会いに♪

一般 「いきいき健康」「〇〇の秋」「宮沢賢治生誕 130 年」

「星新一生誕 100 年」「本の甲子園 2026」など

児童 「秋っておいそがし!」「のりものパラダイス」

「みんなのおすすめ本」「新潟県推薦図書 2026」など

※時期・内容は変更する場合があります。

Pick up! テーマ

朝ドラ「ブラッサム」宇野千代

代表作の『おはん』や自伝的小説『生きて行く私』をはじめ、ファッションや料理など、恋と創作に生きた女性・宇野千代の多岐にわたる関連図書を展示・貸出中です。



次号よむよむ 11 月号は、11 月上旬発行予定です。秋の夜長にスマホから少し離れて読書はいかがでしょうか。